

ソリューションの取組み



当社グループは、これまでも電気を中心とする総合エネルギーや情報通信、生活・ビジネス関連などのグループサービスを組み合わせたトータルソリューションをご提供し、お客さまや社会のさまざまなニーズにお応えしてきました。

脱炭素化の潮流加速、新型コロナウイルス感染拡大を契機とした社会変化と共にお客さまや社会のニーズが多様化するなか、今後も、お客さまに当社グループをお選びいただけるよう、徹底したお客さま視点のもとでニーズや課題に向き合い、暮らし、ビジネス、コミュニティ領域においてお客さまや社会に価値あるサービス・ソリューションラインナップを拡充・ご提供し、お客さまの期待を超える役割を果たしていきます。

関西電力(株)の取組み

ご家庭のお客さまへのサービス

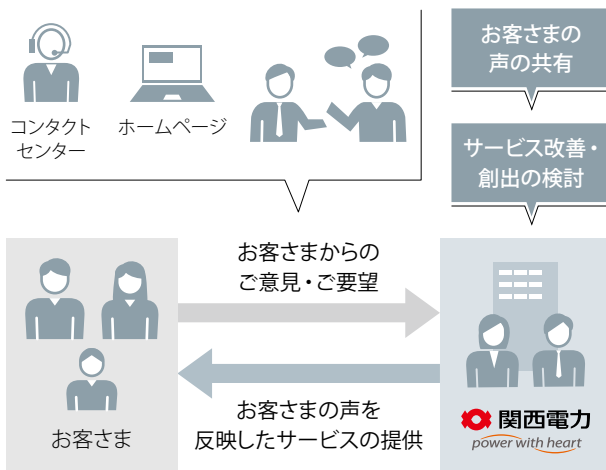
当社は、お客さまのライフスタイルに合わせた電気料金メニューや、電気とガスを組み合わせたプラン、さらに、ゼロカーボン化に向けオール電化や、エネルギーと電化機器を組み合わせたプランなど、お客さまの快適・便利で経済的な暮らしを実現するためにさまざまなサービスをご用意しています。

また、急な停電など暮らしのお困りごとに駆けつけるサービスや、暮らしのお役立ちに特化したECモールの開設など、お客さまにより充実した暮らしをお送りいただくためのサービスもご用意しており、お客さまのニーズやライフスタイルに合わせたご提案を行っています。

当社はエネルギー事業者として、お客さまにご満足いただける取組みを推進します。

お客さまの声を起点としたサービスの改善や創出

当社ではお客さまのニーズにお応えすべく、コンタクトセンターやホームページなどで頂戴するお客さまの声をしっかりとお聴きし、サービスの改善や創出に活かしています。



お客さまの声を起点としたサービスの改善や創出
2021.4～2022.3末実績

60件

法人のお客さまへのサービス

脱炭素・カーボンニュートラルの取組みに向けた環境ニーズへの対応や、自然災害の激甚化といった事業環境の変化など、多様化・複雑化するお客さまの経営・社会的課題を共に解決するために、エネルギー販売やエネルギーマネジメントシステム関連のサービスや、PV・蓄電池・電化等をはじめとしたエネルギーソリューションに加え、モビリティやビジネスソリューションサービスなど、幅広いサービスを提供していきます。

具体的取組み

〈「太陽光オンサイトサービス」のご採用事例〉

株式会社トライアルカンパニーさまは、再生可能エネルギー由来による電力で、店舗の消費を賄うことで、環境への配慮を実現したいとのお考えから、2020年春にオープンしたスーパーセンター富田林店(大阪府)では、関西電力の「太陽光発電オンサイトサービス」をご採用いただいています。

今後もオンサイトサービスによる自家消費型の太陽光発電の採用を増やしていくご予定もあり、将来は太陽光発電に蓄電池も組み合わせ、BCP(事業継続計画)への取組みに活用の幅を広げていくことも視野にいれているとのご要望をいただいているため、さらに連携を深め、さまざまな事業に共に取り組んでいきたいと考えています。

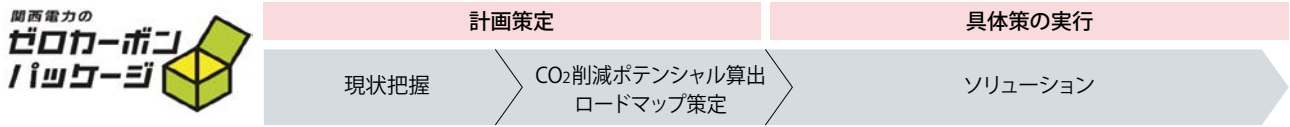


トライアルカンパニーさまの屋号と太陽光パネル

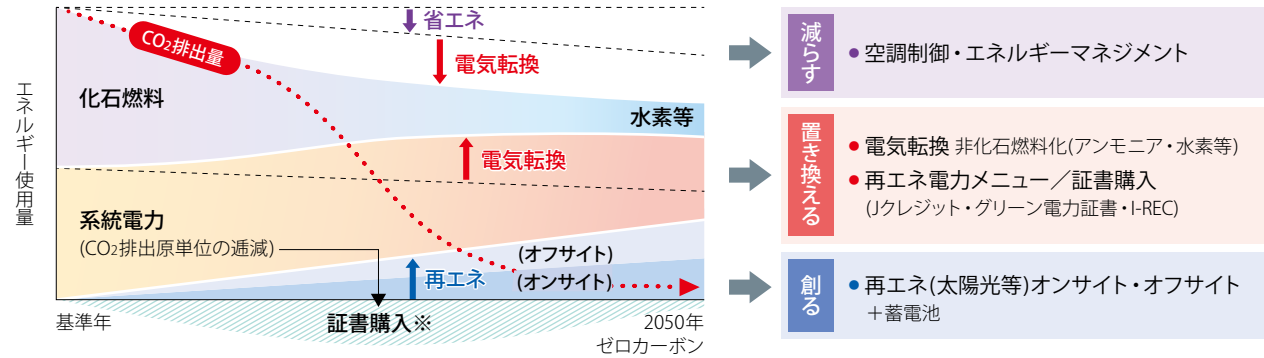
「ゼロカーボンパッケージ」のご提案

関西電力は、全国のお客さまの「脱炭素」に寄り添い、計画策定から具体策の実行までのさまざまなサービスをお客さまの実態に応じてカスタマイズしてご提供します。

関西電力がワンストップでご提供



お客さまのゼロカーボン実現のイメージ



※系統電力のCO2をオフセット。排出量原単位の適減に従い、必要な証明書購入量は減少していくと想定

関西電力(株)と関西電力送配電(株)の共同取組み

スマートポールに関する取組みについて

関西電力グループは2022年1～6月、大阪・関西万博会場である夢洲で、スマートポールの実証実験を実施しました。本実証実験では、太陽光発電によるポールへのエネルギー供給やスマートフォンへのワイヤレス充電、Wi-Fi機能の性能、塩害や風害によるポールの耐久性に関する検証を行いました。加えて、非接触充電ドローンポートの性能や、ポールに設置したカメラとドローンを活用した防犯機能・見守り機能の有効性も検証しました。

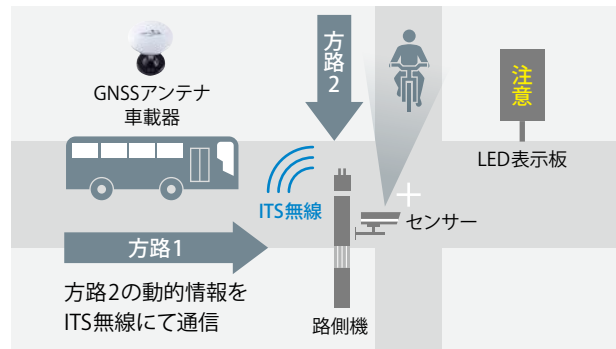


アニメ「エヴァンゲリオン」をモチーフにした夢洲実証スマートポール

関西電力送配電(株)ではスマートポールを「街につながる未来を創るプラットフォーム」をコンセプトに、社会とのつながりを通じて社会課題の解決や地域社会の発展に貢献できるように取組みを実施しています。

例えば、2022年4月に、関西電力送配電(株)を含む12社にて、兵庫県三田市における安全運転支援実証および見守り支援実証を実施しました。バスが死角により歩行者等の動向が確認しづらい交差点を走行する際に、電柱を活用した「路車間通信」および自転車との「車車間通信」による安全運転支援の有効性を確認しました。

〈安全運転支援〉飛び出し通知(路車間通信)



※ ITS (Intelligent Transport Systems: 高度道路交通システム) とは、人と道路と自動車の間で情報の受発信を行い、道路交通が抱える事故や渋滞、環境対策など、さまざまな課題を解決するためのシステム

※ GNSS (Global Navigation Satellite System: 全球測位衛星システム) は、地球の上空数万 km を周回する人工衛星と通信し、物標の位置情報を誤差数 cm 級の高精度で取得するシステム

※ ITS 無線とは、ITS に活用される無線通信であり、自動車等への物標の移動情報や大容量データの送受信を担うため、主に 700MHz 帯が活用されている

このように関西電力送配電(株)では、スマートポールを通して新たな価値を提供していくとともに、電力引出し方法を多様化することでさまざまな事業者が活用できるスマートポールプラットフォームの構築をめざします。